

国際評価技術本部 蓄電池評価センター
(平成26年入構 建築)

大島 風子

Ohshima Fuko

平成26年 製品安全センター
先端技術評価センター
大型実験棟建設準備室 配属
平成27年 国際評価技術本部計画課
国際評価技術本部計画課建設管理室
国際評価技術本部蓄電池評価センター
平成28年 現職



NITEを目指したきっかけ

官庁合同業務説明会で、多様な試験機が並ぶ試験室を見学させていただき、単純に面白そうと思ったのがNITEに興味を持ったきっかけでした。入ってからは、業務範囲が広く、チャレンジできる場が多いのではないかとと思っています。

入構当初は大学での専攻がが建築のため、大阪事業所の新設を担当させていただきました。蓄電池評価センターの試験施設は特に大規模かつ特殊な施設であったため、大変貴重な経験をさせていただいたと思っています。入ったばかりでこのような業務を担当させていただけることに驚きました。施設の竣工後はできた施設を使いつつ、依頼された試験に取り組んでおります。採用区分に関わらず、新しい業務や知識に触れる機会が多いため、視野が広がったと思います。



現在担当している仕事

大型の蓄電池の試験を行う蓄電池評価センターにて、お客様から依頼される試験の実施、施設のメンテナンスを行っております。試験毎に、要望に添った対応ができるように検討しています。

様々な専門知識のある方と集い、どのように試験を進めるか検討し、実施まで行えるのは大変面白いと思います。

PR用の映像撮影のため、爆発または燃焼している状態を再現し、映像撮影したことがありました。他部署と連携し、より迫力のある映像とデータを撮れるよう改良を進め、撮影を行いました。その映像は実際に施設の広報で利用いただき、好評であることを伺い、非常に達成感とやりがいを感じました。

日々の試験でも同じように検討、準備、実施を繰り返しており、難しくもやりがいを感じる職場です。



Message: プライベートでは、新しい趣味の世界をどんどん広げています。

カレンダー通りに休みが取れ、年次休暇も取得しやすいため、旅行等に行きやすいです。私は、新しいことをやってみたくて、ラフティング、キャニオニング、パラグライダー、フライングボードをやってみました。次はスカイダイビングかケイビングを目論んでおります。このように、NITEはプライベートと仕事の両立ができる職場だと思っています。また、フレックスタイム制や育児休業制度が使われている方が多くいらっしゃるの、長く余裕を持って仕事を続けられる環境だと実感しております。

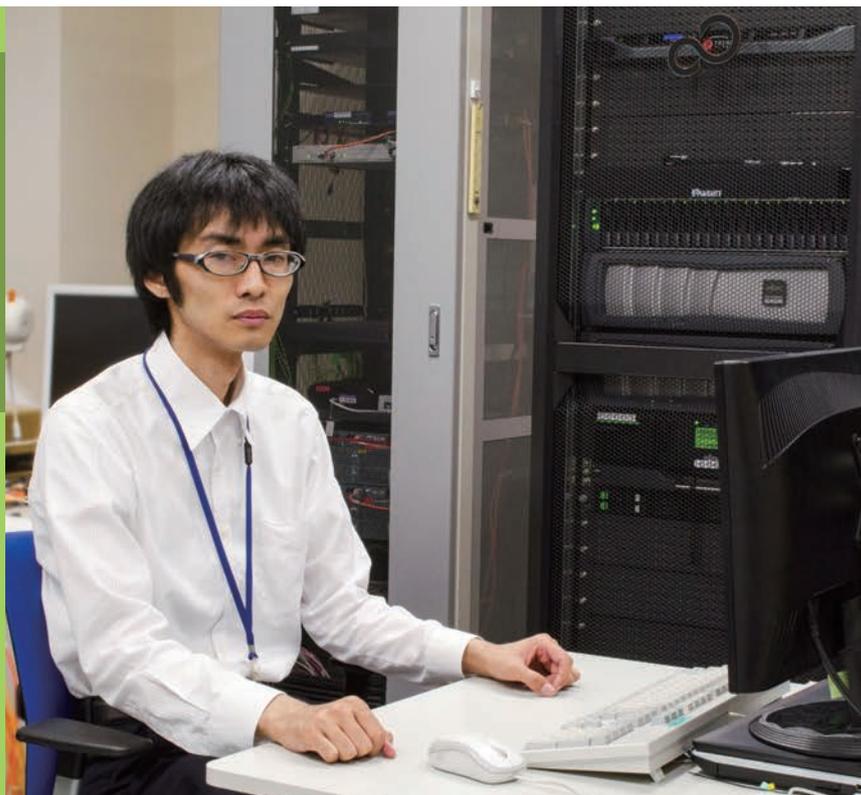
ぜひ、NITEでプライベートも仕事も楽しんでみませんか。



化学物質管理センター
リスク管理課 主任
(平成23年入構 電気・電子・情報)

山下 良平
Yamashita Ryohei

平成23年 バイオテクノロジーセンター
業務管理課 情報システム開発室 配属
平成25年 化学センター 情報業務課
平成29年 現職



NITEを目指したきっかけ

大学では情報セキュリティを中心に勉強していたのですが、研究室で読んでいた本に情報セキュリティの国際規格に関して触れられているものがあり、そこにNITEの記載があったことがNITEを知ったきっかけです。また、NITEについて調べていくうちに、様々な分野で安全に繋がる活躍をしている機関であるということも知りました。情報セキュリティだけでなく、様々な分野で社会の安全に繋がる仕事がしたいと思っていましたので、就職先にNITEを選択しました。

NITEは既存の分野だけでなく新たな分野にも挑戦しています。思いもなかった分野で活躍の機会があるかもしれません。



現在担当している仕事

現在は、化学物質の法規制や有害性等の情報提供する「化学物質総合情報提供システム (CHRIP)」の運用・保守を主に担当しています。定例のデータ更新作業や安定運用のためのシステムの状態確認・監視、時には障害発生時の対応、機能改善のための改修といったことを実施しています。中でも印象に残っているのは、CHRIPの大規模改修です。手探りでの設計書や報告書のチェック、開発業者とのやりとり等で休む暇もなく働くことになりましたが、何とか完成した際には、達成感がありました。担当の意見がある程度通りやすく、その分責任は重くなりますが、仕事としてのやりがいはあると思います。



Message : システムに興味のある方、是非検討してみてください。

NITEの業務を支えるシステムは多数存在します。また、管理対象としてはハードウェアからソフトウェアまでありますし、多くの分野で情報系の業務が何かしらあるので、様々な経験ができると思います。また、私のこれまでの業務経験からいうと、NITEのシステム関係の業務においては、システム関係の技術力よりもシステムの運用能力やプロジェクトマネジメント能力が求められることが多い印象です。法執行支援や実験系の業務に興味がある方はもちろん、そういったシステムの運用等に自信のある方、NITEが運用しているシステムに興味を持たれた方も是非NITEを検討してみてください。



バイオテクノロジーセンター
国際事業推進課 主任
(平成21年入構 化学)

大野 さやか

Ohno Sayaka

平成21年 バイオテクノロジー本部
計画課 配属
平成23年 バイオテクノロジーセンター
特許微生物寄託センター
平成25年 バイオテクノロジーセンター 開発課
平成27年 バイオテクノロジーセンター 国際戦略課
平成29年 現職(配置換)



NITEを目指したきっかけ

大学研究をしていた微生物による金属腐食を学会で発表した時にNITEの方の発表を聞き、NITEのことを知りました。その後、参照用にNITEバイオテクノロジーセンター(NBRC)から微生物を取り寄せる機会もあり、研究だけでなく、微生物を通じて産業の発展に貢献しているNITEの姿を垣間見ることができました。

科学で人間の生活を豊かにできたらいいな、と漠然と思っていたことと、実験が好きだったので、NITEならどちらもできそうだと思います、NITEを目指しました。

実際に入構してみると、実験ができる業務の少なさ、想定以上の業務の種類の多さに驚きました。バイオテクノロジーセンターは他のセンターと比べて、経歴が様々な職員が多く、とても刺激的な日々を送らせていただいております。



現在担当している仕事

入構してから、全体の取りまとめを行う計画課や海外の微生物を日本企業が使えるように支援する開発課などを経て、現在は国際戦略課に在籍しています。海外の微生物などの生物資源を使っていくにあたり、現在は様々な制約ができ始めているので、どのような制約があるのか、どうしたら問題なく生物資源を使えるようになるのかを調査、検討、実行しています。

開発課にいた時には、外部企業の方と一緒にミャンマーに微生物を採取しに行き、チームの皆様の力をお借りして、ミャンマーの微生物を提供しました。割とすぐにご提供の依頼があり、自分が手塩にかけたかわいい微生物を使っただけで幸せでした。今は微生物を直接扱う部署にはいませんが、違うやり方で、微生物をスムーズに使っていただけるような手続き作りに貢献したいと思っています。



Message: 緑色が好きな方、小さな生き物が好きな方、大歓迎です。

バイオテクノロジーセンターは、本部のある東京(本所)と、千葉県木更津市かずさ、大阪、仙台の4拠点に分かれて業務を行っています。私はかずさでお仕事をさせてもらっています。周りは森に囲まれた緑豊かな場所です。

また、NITEバイオセンターかずさには、「木更津ボードゲーム研究会」という活動をしている集団があり、何を隠そう、私もその一員です。ドイツ発祥のボードゲーム(有名なものでは、カルカソヌなど)を月2回終業後に集まって楽しんでいます。

緑色が好きな方(私も大好きです)、小さな生き物が好きな方、ボードゲームが好きな方、バイオテクノロジーセンターかずさに来て一緒に働きませんか?



企画管理部 情報システム課

(平成25年入構 電気・電子・情報)

田嶋 友香子

Tajima Yukako

平成25年 バイオテクノロジーセンター

計画課情報システム開発室 配属

平成28年 現職



NITEを目指したきっかけ

大学の講師からNITEの名前を聞き、官庁合同業務説明会でNITEの説明会に参加してみたことがきっかけです。就職活動を進める中で様々な業界や職種を知り、考えてもいなかった業界に興味があり楽しい反面、志望先を絞れずにいました。周りの友人が進路を決めていく中で、自分が何を目標しているのか、何が向いているのかよくわからないまま就職活動をしていた、そんな時にNITEの説明会での「NITEでは様々な分野の仕事があり、経験を積みながら自分のやりたいことが見つかります。」という言葉に期待し、NITEへの入構を志望しました。

入構後の配属先は大学の専攻とは異なる部署への配属で専門知識ゼロからのスタートでしたが、丁寧に指導して下さる上司や先輩方がいて、とても心強かったです。

現在担当している仕事

情報システム課ではNITEの情報システムが安定稼働するようサーバ、ネットワーク、クライアントPC等の運用管理を行っています。情報システム課といっても、一日中パソコンと向き合っているわけではなく、「ネットワークに繋がらない」「こんなシステムを導入したい」といったNITE職員からの情報システムに関する問い合わせ対応も行っており、他部署の職員とのやりとりが多い部署です。

時には複雑なトラブルが発生することもあります。自分の知識や経験を活かして無事トラブルを解決できたときが最もやりがいを感じる瞬間です。今後は情報システムだけでなく他部署の業務に関する幅広い知識を身につけ、様々な問い合わせに臨機応変に対応できるようになりたいと思います。



Message: 新しい分野へのチャレンジは、自分の可能性を広げるチャンスです。

休日は友人と食事や買い物、映画などに出かけて楽しんでいます。また、年次休暇を取得し実家に帰省したり旅行に行くこともあります。業務の調整ができれば年次休暇を取得しやすい環境が整っており、お出かけすると気分もリフレッシュできるので「また明日から仕事頑張ろう」という意欲が湧いてきます。

入構した当初は初めてのことばかりで不安を感じることもありましたが、新しい分野の知識を習得することができ、NITEに入構してよかったなと思っています。専攻以外の分野でも実際に経験するなかで、その仕事が好きになることがあるのもNITEの魅力だと思います。



化学物質管理センター
リスク評価課 主任
(平成22年入構 化学)

堀江 将士

Horie Masashi

平成22年 化学物質管理センターリスク評価課
化学物質審査規制法リスク評価
準備室 配属
平成23年 化学物質管理センターリスク評価課
先導評価支援室
平成25年 米国環境保護庁(EPA)
(長期派遣研修員)
平成27年 化学物質管理センター計画課
国際・企画室
平成28年 現職



NITEを目指したきっかけ

NITEを目指したきっかけは、官庁合同業務説明会です。学生時代に微生物の遺伝子に関する研究を行っていたので、インフルエンザウイルスの遺伝子解析を行ったというNITEのことが印象に残りました。

入構のきっかけはバイオ研究に興味を持ったことでしたが、配属先は化学センターでしたので、最初は上手く業務をこなせるか不安でした。しかし、優しい上司や先輩方にサポートして頂いたおかげで、化学センターで活躍する自分がいると思います。また、化学センターでは多くの国と協力関係があり、国際的に活躍できるという職場であることがNITEに入って分りました。

そんな私も米国環境保護庁で2年間の研修を受け、米国の化学物質管理制度など多くのことを学ぶことができました。

NITEは、学生時代には想像できなかったことを経験できる、魅力ある職場だと感じています。



現在担当している仕事

リスク評価課では、化学物質による環境汚染を防止する目的で制定された化学物質審査規制法に基づいて、化学物質のリスク評価を実施する業務を担当しています。リスク評価には化学物質の毒性や物性、製造数量など様々な情報が必要ですので、経済産業省など関係省庁や工業会と協力しながら進めており、様々な方に接する機会が多いです。リスク評価の制度が始まって5年が経ったばかりですので、運用を進めていく中で多くの課題があります。そうした課題に一つ一つ取り組むことで、化学物質管理制度をより良くしていくことができる、やりがいのある仕事です。また、国際業務も担当しており、OECDなどの国際会議に参加し、関係国間で化学物質管理制度の発展のため情報交換を行っています。今後は化学物質管理制度の国際調和に貢献したいと考えています。



Message: 休暇制度を活用して、積極的に子育て参加しています。

NITEでは職員同士の仲が良く、部署の垣根を越えて飲み会やBBQ、スポーツなどを楽んでいます。仕事以外の相談事にも乗ってくれますので、仕事でもプライベートでも頼りになる方々が多いです。また、年次休暇の取得がしやすいため、男性でも子育てに参加しやすい環境だと思います。私も子供が生まれてすぐのときは、子育てのために年次休暇を利用していました。もちろん、旅行や趣味でもお休みを頂けるので、仕事だけでなく、プライベートも充実させることができます。

NITEは仕事もプライベートも充実させたい人にはお勧めの職場です。



Q & A

Q 独立行政法人とは、どのような機関ですか？

- A** 独立行政法人とは、それまで国の一組織として府省に属していた、主に行政の実施部門や研究部門を独立させた機関です。また独立行政法人のうち、国の行政事務と密接に関連した事務・事業を正確かつ確実に執行することが求められる機関を行政執行法人といいます。
- NITEは、平成13年4月に経済産業省から独立した独立行政法人であり、職員の身分は国家公務員となっています。

Q キャリアパスは怎么样了か？

- A** NITEは、職員一人一人の専門性（バックグラウンド）を踏まえた上で、各部門での業務経験を経て技術を獲得し、内外の要請に応えられる専門家（プロフェッショナル）を目指してもらいます。そこで1つの業務における人材育成期間を5年程度とし、中長期的な人材育成を行っています。

出向

・経済産業省等の他機関への出向

関係行政機関と密接な連携のもと、広い視野を有する人材の育成の観点から他機関との人事交流を推進しています。

・海外を含む各種の大学院、政府機関等への派遣

高度な専門性や国際性を身につけるため、大学院博士課程やEPA（米国環境保護庁）などへ職員を派遣しています。

研修

・新規採用職員研修

社会人としての基本から、NITE各分野の業務、経済産業省の政策などを学ぶための広範囲なカリキュラムを用意しています。

・語学研修

TOEIC受験の推奨、総合的な英語能力の向上を目的とした英語研修などに特に力を入れています。

このほか、階層別職員研修や業務に応じた各種の専門研修を実施しています。



新規採用職員研修（工場見学）の様子

チャレンジ課題制度

業務改善につながる「チャレンジ」的な課題を、職員自らが提案・設定して取り組む制度

たとえば）**化学分野** 毒性学についてグループで勉強・研究し、NITEにおける毒性学の位置付けについて考える。
製品安全分野 すべての「安全」の基準の整理について、グループでの勉強会を行う。

Q 勤務時間や休暇は怎么样了か？

- A** 勤務時間は1日7時間45分です。フレックスタイム制も選択できます。土・日曜日及び祝日、年末・年始、創立記念日（5月1日）は休日となります。休暇は、年次休暇として20日／年（4月1日採用の場合、初年は15日）、特別休暇として、夏季休暇3日、結婚休暇5日、出産、忌引、ボランティア休暇、病気休暇等があります。

○1か月当たりの時間外勤務（残業）：12.3時間／人 ○1年間の年次休暇の取得状況：14.7日／人

Q & A

Q 初任給はいくらですか？

A 東京に勤務する場合、大卒で月額213,840円、院卒（修士課程）で230,040円（平成29年度）です。この他に家族、住居、通勤状況等に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当等が支給されます。また、期末・業績手当（いわゆるボーナス）が年2回支給されます。

Q 福利厚生にはどのような制度がありますか？

A NITEは国家公務員共済組合に加入しており、傷病に際しての療養費の給付、出産に際しての出産費給付等様々な給付制度をはじめ、退職年金制度、貸付制度など職員とその家族の生活のための制度が用意されています。宿舍の貸与も行っております（一部地域のみ）。さらに、有志で活動している野球部やバドミントン同好会などのサークル活動もあります。

Q 育児や介護と仕事を両立できますか？

A NITEでは、働きやすい環境をつくるために、育児休業制度、育児短時間勤務制度、介護休暇制度を用意しています。特に女性職員の育児休業取得率と職務復帰率は100%です。最近では、積極的な育児参加のために育児休業（パパ育休）を取得する男性職員も増えています。

NITEでは、仕事と育児・介護等の両立支援策として、以下をはじめとする様々な制度を用意しています。

育児

産前産後休暇：出産予定日の6週間前から、産後8週を経過するまでの休暇制度。

育児休業：子を養育するために、一定期間休業することを認める制度。（最長で子が3歳に達するまで）

育児短時間勤務：子が小学校に就学するまで、短い勤務時間で勤務することができる制度。

育児時間：子が小学校3学年の終期に達するまで、1日の勤務時間の一部を勤務しないことを認める制度。（1日2時間まで）

男性職員の場合は、下記の特別休暇制度もあります

配偶者出産休暇：妻の出産時の入退院の付添いや世話のために休むことができる制度。

育児参加のための休暇：妻の産前・産後期間中に、出産に係る子や未就学の子を養育するために休むことができる制度。

介護

子の看護休暇：養育する未就学の子の看護のために休むことができる制度。

介護休暇：日常生活に支障がある者（要介護者）の介護をするため、勤務しないことを認める制度。（最長6ヶ月まで）

介護時間：日常生活に支障がある者（要介護者）の介護をするため、1日の勤務時間の一部を勤務しないことを認める制度。（1日2時間まで）

Q 試験区分別の採用実績はどのようになっていますか？

A 過去4年間の採用状況は以下のとおりです。表示区分以外でも試験区分にとらわれず採用を行っています。

年度別採用状況（一般職試験・大卒程度／高卒者）

区分 年度	化学	農学	電気 情報	機械	物理	行政	建築	事務 (高卒者)	計
平成25年度	4(1)	1(0)	3(2)	1(0)	0(0)	3(0)	1(1)	0(0)	13(4)
平成26年度	5(3)	1(0)	5(0)	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	13(3)
平成27年度	4(2)	1(0)	4(0)	1(0)	3(0)	2(1)	0(0)	0(0)	15(3)
平成28年度	5(2)	2(1)	1(0)	1(0)	1(0)	1(1)	0(0)	2(1)	13(5)

・()は女性の人数(内数)

・国家公務員一般職試験・大卒程度／高卒者任用候補者名簿からの採用者数

■所在地の周辺地図



本所（東京渋谷区）



大阪事業所（大阪咲洲）

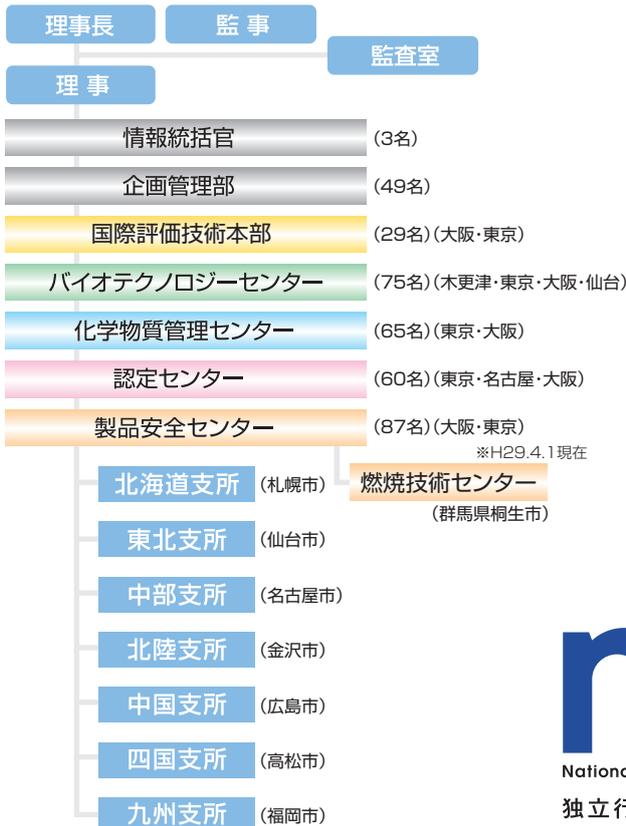


中部支所（名古屋市）



九州支所（福岡市）

■NITE組織図



■採用についてのお問い合わせ先

- **本所**
 (独)製品評価技術基盤機構 企画管理部人事企画課
 〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10
 TEL:03-3481-0952
 E-mail:saiyou@nite.go.jp
- **大阪事業所**
 (独)製品評価技術基盤機構 製品安全センター計画課
 〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-22-16
 TEL:06-6612-2065
- **中部支所**
 (独)製品評価技術基盤機構 中部支所業務課
 〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸2-5-1
 名古屋合同庁舎第2号館
 TEL:052-951-1931
- **九州支所**
 (独)製品評価技術基盤機構 九州支所業務課
 〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原2-1-28
 TEL:092-551-1315

nite
 National Institute of Technology and Evaluation
 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

R70
 古紙/ハルブ配合率70%再生紙を使用
 平成29年度版